

国保中発第 604 号

令和 6 年 11 月 22 日

都道府県国民健康保険団体連合会理事長（会長）殿

国民健康保険中央会

理事長 原 勝 則

（公 印 省 略）

令和 6 年度「国保連合会保健事業支援・評価委員会」報告会の開催について

本会の事業運営につきましては、平素からご協力いただき感謝申し上げます。

さて、標記報告会につきましては、国からの最新の情報及び各地の活動状況の意見交換を実施し、国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の今後の方向性を踏まえながら、保健事業支援・評価委員会が抱えている課題を解決し、効果的な支援方法を共有することを目的とし、下記のとおり開催することといたしました。

つきましては、貴会保健事業支援・評価委員会委員及び事務局を担う貴会担当職員のご出席について、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

なお、今年度の開催につきましては、多くの保健事業支援・評価委員会委員がご参加いただけるよう、事前の動画配信とオンライン会議方式を組み合わせた形式で開催させていただきます。

記

1. 日時及び開催方法：

〈第1部〉 令和6年12月10日（火）動画配信開始

〈第2部〉 令和6年12月20日（金）13時30分～15時10分 オンライン会議

〈第3部〉 令和6年12月20日（金）15時20分～16時30分 オンライン会議

※ オンライン開催にあたり、13時00分以降に接続をお願いいたします。

2. 日 程：

別紙1「日程表（案）」のとおり。

3. 対象者：

(1) 国保連合会保健事業支援・評価委員会委員

報告会〈第2部〉13時45分から15時10分（85分）の意見交換は、国保連合会保健事業支援・評価委員会委員のうち、1名の委員（ご出席者の要件（委員長、座長等）はありません。）の先生にご参加いただけるように調整をお願いいたします。

なお、別紙2「国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会委員」の先生方にもご参加いただく予定ですので、本会の運営委員会委員が貴会保健事業支援・評価委員会委員である場合は、可能な範囲で他の委員にご参加いただきますようお願い申し上げます。

(2) 国保連合会担当者

報告会〈第2部〉〈第3部〉にご参加いただきますようお願い申し上げます。

4. 出席者報告

別紙3「出席者報告書」に必要事項をご入力の上、ご提出ください。

提出期限：令和6年12月3日（火）

提出先：本会保健福祉部保健事業課 cyousa@kokuho.or.jp

5. 貴会における準備：

(1) Web会議を利用できる端末及び会場の確保をお願いします。

(2) 当日の会議URL、出席者名簿及び意見交換の進め方等は、別途ご連絡いたします。

6. その他

委員の謝金については、複数の委員にご出席いただく場合も、意見交換に参加いただく代表委員1名分のみ、本会規定により報告会終了後にお振込みさせていただきます。様式1「謝金振込先口座連絡票」について、本会保健福祉部保健事業課保健事業係宛（cyousa@kokuho.or.jp）ご提出ください。

担当：保健福祉部保健事業課保健事業係 北村、山田、板垣 TEL：03-3581-6825 Mail：cyousa@kokuho.or.jp
--

令和 6 年度「国保連合会保健事業支援・評価委員会」報告会
日程表 <第 1 部> (案)

日時：令和 6 年 12 月 10 日（火）配信
（ Web 配信 ）

<第 1 部> 事前 YouTube 配信（令和 6 年 12 月 10 日（火）に動画配信予定） 対象者：国保連合会保健事業支援・評価委員会委員、国保連合会担当者	
	行政説明（15 分） 厚生労働省保険局国民健康保険課
	行政説明（15 分） 厚生労働省保険局高齢者医療課
	事例発表（25 分） 「青森県保健事業支援・評価委員会における支援の取り組みについて（仮題）」 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会委員 青森県保健事業支援・評価委員会委員 青森県立保健大学理事長・学長 大学院健康科学研究科保健・医療・福祉政策システム領域教授 吉池 信男 氏 青森県国民健康保険団体連合会 大水 美保 氏
	事例発表（25 分） 「福井県保健事業支援・評価委員会における支援の取り組みについて（仮題）」 福井県保健事業支援・評価委員会委員 二州健康福祉センター所長 四方 啓裕 氏 福井県国民健康保険団体連合会 柏谷 美有紀 氏
	中央会からの報告（10 分） 「令和 5 年度報告書から読むヘルスサポート事業の取組状況と令和 6 年度報告書の今後の方向性について ～令和 5 年度報告書より～（仮題）」 国民健康保険中央会保健事業課

※ R6 年度いっぱい会員専用ページに掲載する予定

令和 6 年度「国保連合会保健事業支援・評価委員会」報告会

日程表 〈第 2 部〉 〈第 3 部〉（案）

日時：令和 6 年 12 月 20 日（金）13:30～16:30

（ Web 会議 ）

<p>〈第 2 部〉 オンライン会議 令和 6 年 12 月 20 日（金）13:30 開始</p> <p>対象者：国保連合会保健事業支援・評価委員会委員、国保連合会担当者</p>	
13:30	<p>開会・主催者挨拶（5 分）</p> <p>国民健康保険中央会 理事長</p>
13:35	<p>来賓挨拶（5 分）</p> <p>厚生労働省 保険局長</p>
13:40	<p>国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会委員長挨拶（5 分）</p> <p>公益財団法人日本建築衛生管理教育センター理事長</p> <p>慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室客員教授</p> <p>宇都宮 啓 氏</p>
13:45	意見交換の進め方の説明（5 分）
13:50	<p>意見交換（80 分） 1 グループ 6 都道府県、全 8 グループで実施</p> <p>テーマ</p> <p>「保健事業支援・評価委員会における今後の保険者支援について（仮題）」</p>
15:10	第 2 部 閉会

<p>〈第 3 部〉 オンライン会議 令和 6 年 12 月 20 日（金）15:25 開始</p> <p>対象者：国保連合会担当者</p>	
15:25	情報交換の進め方の説明（5 分）
15:30	<p>情報交換（60 分） 1 グループ 6 都道府県、全 8 グループで実施</p> <p>テーマ</p> <p>「国保連合会保健事業支援・評価委員会の運営に関する現状や課題について（仮題）」</p>
16:30	第 3 部 閉会

国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会委員

うつのみや おさむ
◎宇都宮 啓

公益財団法人日本建築衛生管理教育センター理事長
慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室客員教授

おかやま あきら
○岡山 明

合同会社生活習慣病予防研究センター代表

おじま としゆき
尾島 俊之

浜松医科大学医学部医学科健康社会医学講座教授

かんの まさひこ
菅野 匡彦

八王子市医療保険部長兼健康部新型コロナウイルスワクチン接種体制整備担当部長

かばやま まい
樺山 舞

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科教授

やまざき かずみ
山崎 和美

大阪府健康医療部国民健康保険課事業推進グループ総括主査

つした かずよ
津下 一代

女子栄養大学特任教授

ふくだ よしはる
福田 吉治

帝京大学大学院公衆衛生学研究科教授・研究科長

ふくなが いちろう
福永 一郎

高知県須崎福祉保健所保健監

よこやま てつじ
横山 徹爾

国立保健医療科学院生涯健康研究部長

よしいけ のぶお
吉池 信男

青森県立保健大学理事長・学長
大学院健康科学研究科保健・医療・福祉政策システム領域教授

いけだ としあき
池田 俊明

公益社団法人国民健康保険中央会常務理事

(敬称略)
(任期：令和7年4月30日まで)

送付先：国保中央会保健福祉部保健事業課 cyousa@kokuho.or.jp

令和6年度「国保連合会保健事業支援・評価委員会」委員による報告会

出席者報告書

連合会名	
担当課（部）名	
担当者名	
電話番号	
報告期限	令和6年12月3日（火）

1. 出席者（行が足りない場合は追加してください）

国保連合会保健事業支援・評価委員会委員

※意見交換代表委員に○印をご入力ください。

※	所属名	職名	支援・評価委員会 における立場	氏 名	ふりがな
	（例）○○大学○○学部	教授	委員長	国保 太郎	こくほ たろう

※意見交換に参加いただく代表委員（1名）に、謝金をお支払いいたします。

国保連合会担当者

所属名	職名	氏 名	ふりがな
（例）保健事業部保健事業課	係長	国保 花子	こくほ はなこ

2. <第2部> 意見交換事前アンケート

意見交換は、「保健事業支援・評価委員会における今後の保険者支援について（仮題）」をテーマに実施します。意見交換の際の資料として活用しますので、以下について評価委員会委員の先生のご協力をお願いします。（参加者宛に内容を共有いたします）
事前に配信された動画をご覧になったうえで、当日の意見交換に参加してください。

- （1）評価委員としてこれまでの支援のなかで、効果的な保健事業の実施に向けた保険者支援の取組があれば、お知らせください。

- （2）評価委員として保険者を支援するうえで、来年度以降の支援として取り組みたいと考えている支援テーマとその内容についてお知らせください。

3. <第3部> 情報交換に関する事前準備

国保連合会保健事業支援・評価委員会の運営に関する現状や課題について、情報共有する時間を設けております。各連合会から、他の連合会に聞きたいことや自県での取組状況、その他情報交換したい事項について、簡潔にご記入ください。

他県に聞きたいこと	
その理由	
自県での取組状況	

意見交換について（案）

1 テーマ

保健事業支援・評価委員会における今後の保険者支援について

2 目的

事例発表の内容や自県のこれまでの支援・評価委員会の支援を振り返り、これからの効果的・効率的な支援につながる知見を得るため、保険者支援の方向性や効果的な支援について、意見交換をお願いします。

3 意見交換の内容

① 来年度以降の支援として取り組みたいと考えている支援テーマとその内容（例）

工夫したいことや改善への提案（自県の取組、国保中央会や厚生労働省に求める支援）、他県に聞きたいこと 等

② 効果的な保健事業の実施に向けた保険者支援の取組内容（例）

これまでの支援の取組を踏まえ、保険者からの評価が高かった支援、手ごたえを感じられた支援内容、取組の方向性（自県の取組、国保中央会や厚生労働省に求める支援）、他県に聞きたいこと 等

4 進め方について

- ・意見交換は、主に各都道府県の支援・評価委員会委員の代表者によることを想定していますが、支援スケジュールや内容等、具体的な取組内容に話が及ぶ場合は、必要に応じて、連合会職員も発言に加わり進めてください。
- ・司会進行は、グループメンバー表に予め二重丸◎を付した都道府県の支援・評価委員会委員の代表者の方にご協力いただきたく、よろしくお願いいたします。なお、各グループには1名ずつ、本会の国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会委員が参加し、意見交換に加わっていただきます。
- ・今回の報告会は、意見交換後の全体発表を行いません。後日、記録を事務局で要約し、議事概要として共有いたします。
- ・意見交換中、Web会議上のトラブル等で進行に支障がある場合は、チャット機能等でお知らせいただくか、緊急連絡先にご連絡ください。なお、事務局宛のご意見・ご質問は、議事概要を確認し、後日共有いたします。

<タイムスケジュール> 時間配分は目安です。

時刻	実施事項
13 : 45 ～ 13 : 50	<p>○ 事務局説明、グループ分け（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局から意見交換の流れについて説明します。 ・ 時間が来ましたらグループごとのグループブレイクアウトルームに移動してください。 ・ 別途配布のメンバー表の司会の方は、メンバー表に示されたグループメンバーの入室を確認し、意見交換を開始してください。
13 : 50 ～ 14 : 30	<p>意見交換①（30分）〈取り組みたい支援テーマについて〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 司会の指示に従い、来年度以降の支援として取り組みたいと考えている支援テーマとその内容について、各委員から、報告してください（各3分程度）。 ・ 各委員の報告を受け、お互いに質問したいことや困っている事項の解決に向けて参考となる意見を交わしてください（約20分程度）。
14 : 30 ～ 15 : 00	<p>意見交換②（40分）〈効果的な保健事業支援について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 司会の指示に従い、保険者からの評価が高かった支援、あるいは手ごたえを感じた支援について、各委員から報告してください（各2分程度）。 ・ 各委員の報告を受け、お互いに質問したいことや困っている事項の解決に向けて参考となる意見を交わしてください（約20分程度）。
15 : 00 ～ 15 : 10	<p>まとめ（10分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 終了時間10分前であることを予告画面に表示します。 ・ 意見をまとめる必要はありませんが、意見交換を通して気付いたことを共有し、終結してください。 ・ 終了時刻になりましたら、＜第2部＞が終了します。支援・評価委員会委員の皆様はここまでで終了となります。 ・ メインセッションに戻りますが、連合会担当者の方は、15 : 25から＜第3部＞を開始します。再開時刻までは、画面オフ、ミュートとし、お待ちください。